



## EVENT

イベントのお知らせ

東京 南町田

### 11/13 水 まちライブラリー@南町田グランベリーパークオープン

田園都市線(東急電鉄)南町田駅に南町田グランベリーパークがオープン。20ヘクタールを超える大規模なまちづくりです。商業施設と鶴間公園をつなぐパークライフ・サイトという緑に囲まれた場所の一角に、まちライブラリー@南町田グランベリーパークがオープンします。

OPEN 11:30~19:00

※土・日・祝日は18:00まで。

火曜日は本の貸出返却不可



まちライブラリー@南町田グランベリーパーク  
画像提供：町田市

大阪 もりのみや

### 11/28 木 ブックフェスタin 関西 有志意見交換会

まちライブラリー@もりのみやキューズモール

18:30~20:00

関西の春の本のイベントとして親しまれているブックフェスタin関西。6回目となる2020年4月~5月の実施に向けて自由に意見交換します。「本がある場所」をつなぐブックフェスタin関西を一緒に作りましょう!

※時間・場所変更の可能性がありま。事前にまちライブラリーHPを確認してください。

<http://machi-library.org/>



まちライブラリー@もりのみやキューズモール

北海道 千歳

### 12/8 日 まちライブラリー@千歳タウンプラザにみんな集まらさる~3周年・出会いに感謝の1DAYイベント~

まちライブラリー@千歳タウンプラザ 13:00~17:00

交流パーティー まちライブラリーカフェ 17:10~18:30

「3年間のありがとう」と「4年目どうぞよろしくお願いします」のスペシャルな1日!

「集まらさる」の「~らさる」とは、北海道弁で、自分の意志ではなく見えない何かの力で動かされるというニュアンスの方言です。3年間たくさんの方のサポートに助けられて作り上げてきたまちライブラリー@千歳タウンプラザ。皆さんに感謝の気持ちを伝える3周年イベントです。いつものサポーターさんやスタッフによるミニイベントを予定しています。

## レビュー

### まちライブラリー@東大阪市文化創造館「植本祭」

9/1東大阪市文化創造館にまちライブラリーがオープンしました!10/6にはオープニングイベント「本で語ろう!人とならう!まちライブラリー植本祭」を開催。地図上に架空の鉄道路線を引く「架空鉄道を作ろう!」や「人生に影響を与えた本」を語り合う読書交流会、絵本をつくるワークショップなどバラエティー豊かなミニイベントが行われ、参加者の皆さんからテーマに沿った本が寄贈されました。小学生の飛び入り参加もあり、大人も子供も盛り上がりました。施設の開館時間中はどなたでもライブラリースペースをご利用いただけます。会員登録で貸出もできます。芸術と本を楽しめる場所として活用してください。



まちライブラリー@東大阪市文化創造館

## その他

### まちライブラリー@奥多摩ブックフィールド

毎月第1土曜日 12:00~15:00頃までゆるやかにオープン。12月~2月は閉鎖します。閉鎖直前11/30最終土曜日にはイベント開催予定です!再開は春の訪れと共に3月からです。

## 磯井純充講演会予定

12/1(日)13:30 香川県丸亀市 飯山南コミュニティセンター多目的室

来春の飯山南コミュニティセンター新築移転に伴い、住民交流室にまちライブラリーが開設されます。まちライブラリーの楽しみかたや全国のさまざまなライブラリーの活動の様子を紹介します。

## 木漏れ日差す本のある場所 まちライブラリー@南町田グランベリーパーク

10月1日、東急田園都市線・南町田駅は急行停車駅の南町田グランベリーパーク駅に生まれ変わりました。駅前では20ヘクタールを超えるまちづくりが進んでいます。駅直結の商業施設と緑豊かな鶴間公園をつなぐ中間地点に六本木から移転してきたスヌーピーミュージアム、そしてスヌーピーミュージアムに隣接するパークライフ・サイトにまちライブラリーが誕生します。まちライブラリーは建物の2階と1階に位置し、2階は商業施設から、1階は公園から入ることができるので、まちの結節点ともいえます。

11月2日に鶴間公園で「南町田グランベリーパークのまちのがっこう祭」が開催されました。4年にわたり地域住民と町田市がともにつくりあげてきたお祭りです。芝生では子供たちが元気に声をあげて走り回り、野点のコーナーや、コーヒータウン、ビールなど食事が楽しめる場所、市民主催の防災知識を広めるためのワークショップなど、数々のブースが繰り広げられる中、ステージでは音楽が流れ、桜美林大学のブラスバンド部の演奏も秋空に響いていました。

まちライブラリーも他施設の方と一緒にステージで紹介をさせていただき、私は以下のように話しました。「まちライブラリーは公共図書

館でもなければ、本屋でもない、いままでになり、みんなで育てる新しい「本のある場所」。ひとりひとりが本を持ち寄り、持ち寄った本をみんなで借りあう中で、人と出会いや思いがけない本との出会いが生まれる、そんな場所になりたい。そしてコミュニティの場として、皆さんがやりたいことにチャレンジし、それをまちをあげて応援する場所でありたい」と。この日、まちライブラリーのスタッフとして関わってくださる6名の方が来られていたので、壇上でひとりひとりご挨拶していただきました。コミュニティはお互いに知り合うことから始まります。まちライブラリーでは、スタッフも利用者もお互いが名前を呼び合えるような関係を築いていきたいと思います。

11月13日のオープンに向け、本棚には3000冊を超える本を配架し終わりました。デザイナーの方に入っただき、まるで美術館の中に本があるような素敵な空間になりました。窓からは木漏れ日が差し、緑あふれる鶴間公園で遊ぶ親子連れの姿も見渡せます。まるで森の中で本を読んでいるようです。本棚や机、椅子は、鶴間公園の伐採した木を再利用してつくられており、木肌の美しさが生かされています。館内いっばいにその白木の香りが満ちている中、私がとても興味深く思ったのは、テーブル

や椅子の下に引き出しがあり、そこを開けると強い木の香りが広がることです。スタッフの皆さんにこの秘密のような引き出しに、それぞれのおすすめ本を入れ、そこにメッセージをつけてはどうだろうと提案しました。皆さんが思いがけない本と出会う楽しみを味わってくださるのではないだろうかなどと、さまざまな夢が広がる一日でした。

まちライブラリーとして、新たに注目されるひとつになるであろう「まちライブラリー@南町田

グランベリーパーク」。ぜひ皆さんに訪れていただきたいと思います。ご寄贈、閲覧、貸し出しはもちろん、イベントをやりたい、イベントに参加したいという方も、緑に抱かれた都心のリゾート地のようなまちライブラリーを自分の場所として楽しんでいただければと思います。皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

2019年11月

まちライブラリー提唱者 磯井純充



木漏れ日差すまちライブラリー@南町田グランベリーパーク内部



鶴間公園「南町田グランベリーパークのまちのがっこう祭」